

ふれあいメッセージ

8



千代田町青少年育成推進員連絡協議会

平成28年度 千代田町青少年育成推進員

第1区 高橋 勝美
第2区 植木 富美子
第3区 坂本 貢
第3区 町田 和己
第3区 大橋 成光
第4区 川島 安夫
第5区 近藤 千秋(会長)
第6区 鈴木 稔
第7区 江原 豊
第8区 松澤 修(副会長)
第9区 小林 一栄
第10区 大塚 覚
第11区 島村 孝良
第11区 杉田 和弘(副会長)
第12区 本戸 昭三郎(副会長)
第13区 君島 秀男
第14区 田村 裕昭
第15区 荒井 和男
第16区 須藤 健二
第17区 渡辺 靖

はじめに

二〇一六年四月十四日に発生した熊本地震で、多くの方が被災されました。自然災害は現在の科学力では防ぎきれるものではありませんが、いざという時の準備と防災訓練で減災は可能です。実際熊本地震では、消防や自衛隊が到着する前に、村内の住民の協力だけで倒壊した建物の下敷きになつた人や孤立した人々を救出し、死者ゼロだった奇跡の地域もあつたのです。

昨今、地域力や家庭教育力の著しい低下があらゆる方面で嘆かれています。

本来の地域コミュニケーション力の欠乏、親のモラル・マナーの低下が主たる原因であると思われます。地域の子供は地域で守り育てるを、地域の命と財産は地域で守るに拡大して、家庭・地域・学校・行政を巻き込んで地域コミュニティーを、再度盛り上げていくべき時期だと考えます。

今回は熊本地震の被災者への励ましの言葉も多くありました。

子どもたちにはいつでも、人を思ふ心を忘れないでいてほしいと思います。第八号となりました本書を発刊出来たこと、関係各位に感謝申し上げます。

二〇一七年三月

千代田町青少年育成推進員連絡協議会 会長 近藤 千秋

子どもの部

家族の愛情にささいられ、好きな事を、頑張れる自分がいる。

心をこめてありがとう。 （小学五年）

手伝いをして初めて分かった大変さ

ねばあちゃん、お母さんありがとう （小学六年）



「さういひしゃこ」「おかえり」

いつも喜んでくれて本当にありがとうございます。 （小学六年）

「ありがとうございます」その一言を大切に。

その一言で相手の心が温まる= （小学六年）

お母さん、いつも反応したりしてうれしかったね。

なのに向かあると心配してくれてありがとう。 （小学六年）



笑顔・あこせつ 「ありがとう。」

伝えられないこの気持ち。でも、心で思っててさる。

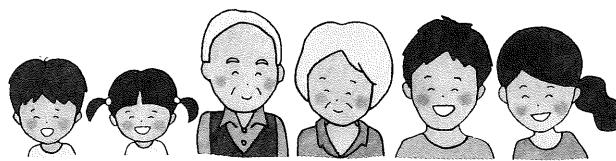
(中学一年)

いつもあたりまえのよいつな生活が本当はとても幸せ。

あたりまえの生活に「ありがとう。」(中学一年)

「こつもあつがとつ」照れくさこじたまこは云ふやつ。

大切な人達を失わないとめに」。(中学一年)



何か良いことをされたら「ありがとう」

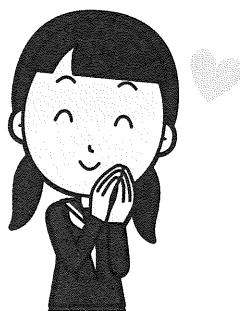
悪いことをしたら「ごめんなさい」それが大切 (中学一年)

「ありがとうございます」感謝の気持ちを言葉に出せば、

人は簡単につながることができる。 (中学一年)

「ありがとうございます」

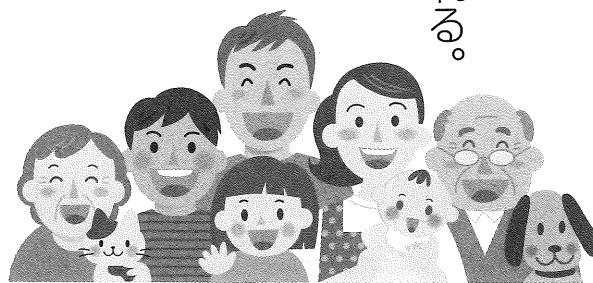
それは感謝を表す、あしたかな言葉。 (中学一年)



「ありがとう」は毎日しつかり伝えなければ、
ならぬ大事な大事な単語だよ。 (中学三年)

皆が私を冷たい目で見ても、家族は温かく見てくれる。

一生分の「ありがとう」を伝えたい。 (中学三年)



笑顔であいさつ 笑顔で感しゃ

心をかよわす 小さないっぽ (小学五年)

「いみせめい」

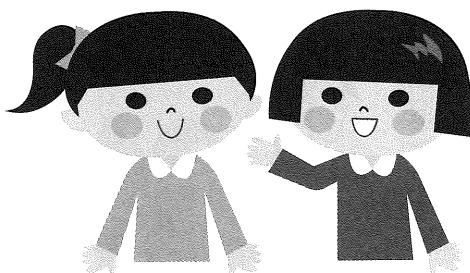
「ものあこせつが、一番安心でいる、としても大切な言葉。」（小学六年）

「ぬせむい。」 むこやひーいひ

「一日が豊かく、樂しへなるよ。」（小学五年）

「のこせつじ、心とかつながつし、

「のりがといじ、心がやわらぎ」（中學一年）

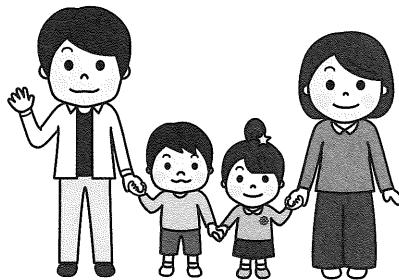


「おせよ」 「うんこわ」 の声で、

地域の人や友達がみんな笑顔になるー。 (中学一年)

地域の人にも挨拶先手で先に挨拶しよつ=：

挨拶はした方もされた方も気持ちがじいから。 (中学一年)



「おまみのじゅうこわ」と始める毎朝、

地域の皆さんの明るい返しかり元気をもじよめあ。 (中学一年)

ぼくは、親の「こと」が大好きです。

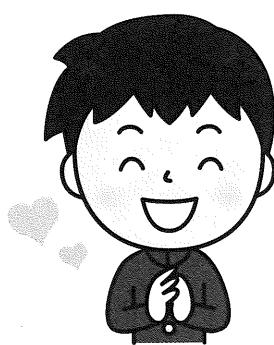
とくに親の「えがお」を見れることが好きでした。（小学五年）

家族がいること、友達がいること、

生きてることが一番喜せだ。（小学五年）

自分がどんなにうれしく思って時でも

家族や仲間が、支えてくれる。（小学五年）



お父さん、仕事で流した汗は
きりきりかがやいてるよ！（小学六年）

私が幸せを感じる時。

それは、家族みんなが笑顔で私を支えてくれる時！（中学一年）

私が笑顔でいられる理由。それは、失敗した時に
家族や友達が笑顔で支えてくれるから。（中学一年）



いじめない、仲間はずれにしない、

仲良く、協力し、助け合ひのが本当の友達だ！（小学五年）

仲間とうつしょに助け合ひ前回やにせめんうわー。

心かりスマイル！（小学五年）

足が速い子、まじめな子、ねむしきこ子。

いじめんな子がいて、世界になるよ☆（小学六年）



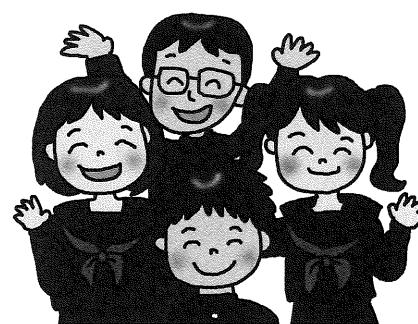
仲間はずれや、悪口、かげ口をやめて、
みんなで仲良くしよう。 (小学六年)

困つこうるときに助けしてくれる仲間がいる。

うれしいとも仲間がいるからうればれる。 (中学一年)

みんなで支えあつてだからいい仲間だと私は思ひます。

1人1人の意見を大切にしてほしい。 (中学一年)



おぐ近くに仲間がいることが、またのよひで当たり前ではない。

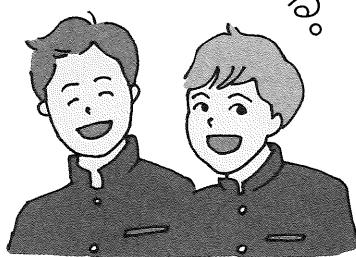
だから仲間を大切に。（中学二年）

お互いに高め合って、助け合って、時にけんかをする。

それが本当の仲間であり絆だ。（中学二年）

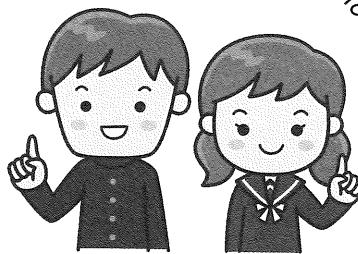
友達がじっくりれるからこそ、樂しい嬉しさ、感謝ができる。

毎日を大切にー。（中学二年）



大切にしよう。私たちの地域は私たちでまもる
ごみは「いいせい」にあてきれいな地域 (小学五年)

僕の願いとは、世界の戦争がなくなり、
差別やじじめのない平和な世の中を作りたい。 (中学一年)



地震は自然のもの。自然には勝てない。
でもむかうぬが生れしよかぜ、わつと道は見えるよ。 (小学五年)

熊本地震忘れない

「がんばれ熊本」「負けるな熊本」「ファイトだ熊本」（中学一年）

僕はともだちも熊本の人のために「せせ金をしてしまおう

一刻でも早く復興してもらいたいのです。（中学一年）



熊本の被災者の方々がいつも早くも早く

今までの生活に戻る」とを願っています。（中学二年）

伝えよう。

自分の気持ち、はつきりと。(小学五年)

(小学五年)

たつた、一つの命を

大切にしよう(小学六年)

今自分は、生きている。

生きていらるべきだ。でも、めでたさない。毎日精一杯生きよう。(小学六年)



今日は一日しかない。この大切な一日は大変かもしれない。

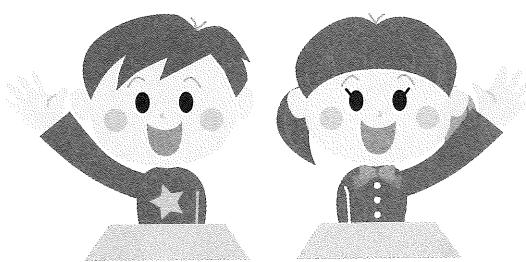
だからこそできる事から…。 (小学五年)

つらべても

あきらめない強い気持ちが大事だな!! (小学五年)

世界が平和になるために一人一人が

おもじやりをもって行動しよう。 (小学五年)



不安や氣になることがあつたら、だれかに話そいつ

君は一人じゃないよ、勇氣を出そいつ。 (小学五年)

私達は、これから未来をつくるため、勉強している。

そり思つと、勉強つて樂しへ!! (小学五年)

一生懸命頑張つてゐる人をバカにせずに見習ひば、

みんなが一生懸命頑張る人になれる。 (中学一年)



学校の方針である挨拶先手・凡事徹底、
どんな場所でもどんな時でも大切なこと。(中学一年)

出会いがあると別れがある。あぐけの出会いが自分を作つていくから

一つ一つの出会いを大切に (中学一年)

私が嬉しい時、それは友達が泣いている時、

私が嬉しい時は、みんなが嬉しく泣いている時 (中学一年)



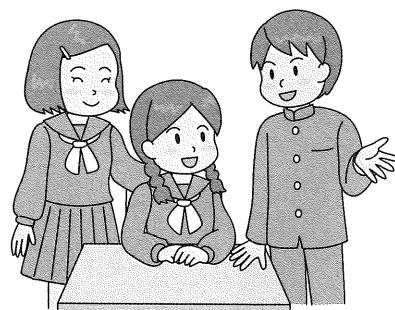
子供だけで解決できない問題だってあるんです。

大人が行動しないと終わりません。 （中学二年）

今日会つ人達はあたり前に会えるわけがないから

1日1日大切に過ごす必要がある。 （中学二年）

人生は一度きりー楽しくて、最高の人生にするために
やるべきことをしつかりやるつー。 （中学二年）

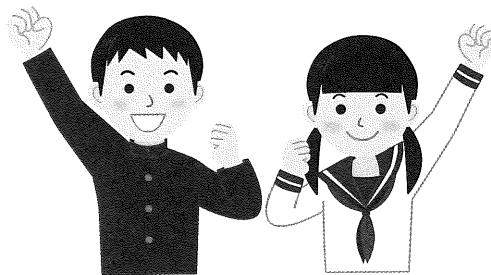


いつも元気いっぱいの前。ここにわれるか
わからないあたまえ 日々の時間を大切に。 (中学二年)

今が最高ー私たちひとつー!

輝け! 誰よりも光れ! (中学二年)

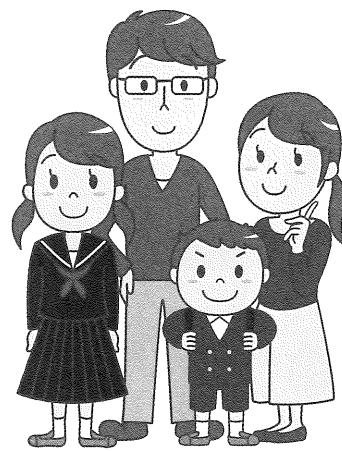
田舎だし、あまり田立たない千代田だけ、
私にとっては大切な場所である。 (中学二年)



感謝の言葉を思つたとやうに近づく、

怒るよりも、少しきれてから怒るよりはまつむか。

(中野川井)

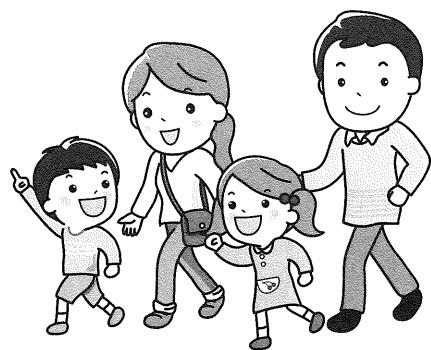


大人の部

あたりまえの明日なんてない！

この瞬間を精一杯生きてーー一度と戻らない時だから・・・

みんなみんな笑顔になれ　みんなみんな元気に育て
みんなの未来をみんなで守ろう



思ひやりの心が連鎖して明るく未来につながるよ。

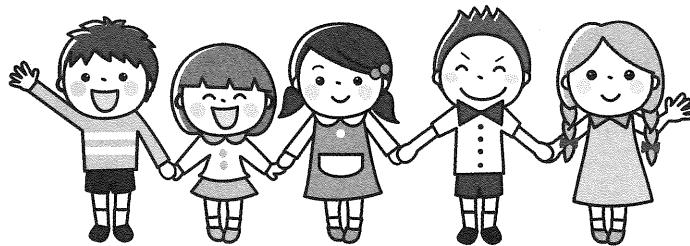
大切な命、ありがとう。

何気なし平穏な日々が過ぎせる事が

とても幸せだと感じ感謝し明日を待ちます。

夢を持つことと叶うことどちらも。

人に回かって努力めぐらしも叶うことがあります。

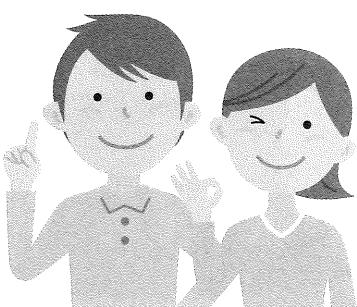


十年後、二十年後にわかるかもしれないから、
ここに續けるよ、君のために。

目標に向かって日々を過ぐると充実感があるじ成長でわかる。

将来をイメージしてよー。

何事も貪りがち焦りがち、やつべつ前を向いて
物事に向かうべきも、道は開けたままだ。



夢を持とひー。

それがきっと未来への糧となるから

健康な体あつての樂じて。田。

悔いのない人生を送る為に。せかよつよー・健康診断。



復興への道のりは平坦でもなく、
やうじて年月が必要にならじと申してお。

希望をもつて笑顔を忘れず前向きに頑張って下さい。

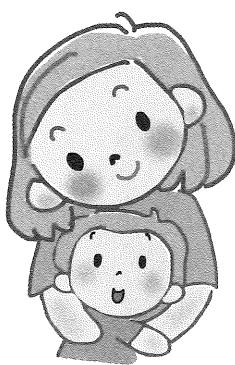
熊本の復興を心から祈っています。

原発避難者へのいじめ。大人も子どもも、

学校も社会も、大切なものを忘れていませんか。

家族や友人を大切に思つことが出来れば

自分が悩んでいる時に必ず助けてもらひえる。



いつも元気をくれる笑顔をありがとうございます。

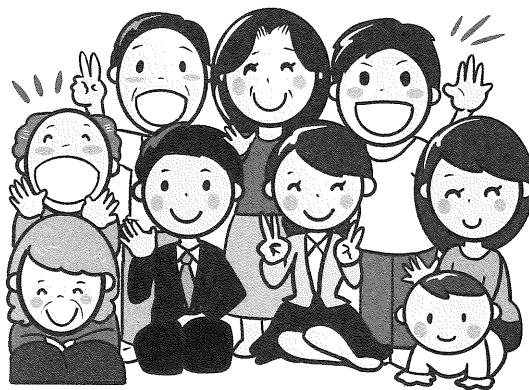
いやされます。

会話をしよう。

直接話せば気持ちが伝わるよ。

家族は、

いつもを休める所だよ。



反抗期!? これも成長の証だよね。

寂しいけどパパ我慢します。

がんばった分だけ自分の力になる。

大切な宝物がふえるんだよ。

大変な仕事でも、

家族がいるから頑張れるよ!



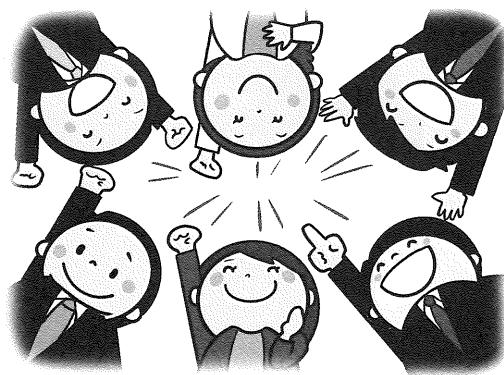
恥ずかしがり屋に、言葉にしなじと
相手には云わぬなじよ。

皆の命は皆で助け合つ。

協力し合えば皆仲間

思ひやる心、優しい気持ち、

せつとみんなが幸せになれる魔法なんだつと思つよ。



じこ事も悪こ事も必ず自分に返つてくる。

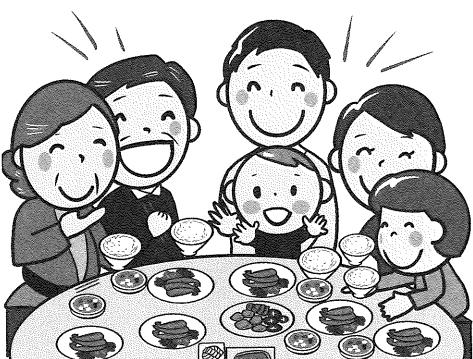
後悔のない人生を送りつー。

楽しい時辛つ時、

どんなときも家族がいるから、がんばれる。

子じむが結婚。

心配してたのも頑張つてこの姿に私も頑張りなれやと感ひ。



全て自分にかえつてへるよ。誰かにした事がまわりまわつて。
感謝の気持ち大切にね。

毎日1つの努力やチャレンジが

これから先の自信になるから大変だけどがんばつて。

1人ではないよー。

何をかくるときも、周りには、たくさんの人かいるよー。みじびりうさ。



今は沢山笑つて沢山泣いて沢山学んで生きて下さい。

毎日頑張る君の姿が大好きです。

失敗してもコツコツ続ける事が大事。

失敗の先には成功がきっとあります。

大変な事も楽しむ工夫が

人生を充実させるのに大事だよ…



料理も物事も大事なことがござりますー。

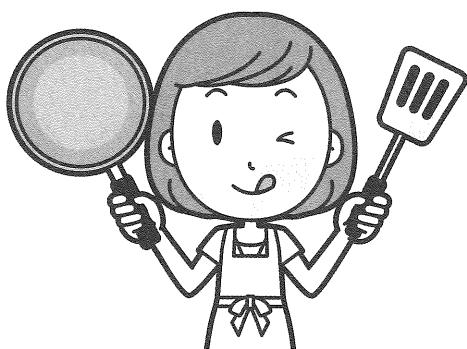
タンドリーチキンと段取りをめぐらして、わかれぜりゃ。

失敗がなんだ。ここじゃないか不器用で…

熱い心をもつてじるなり。

方才五輪のメダリストが必死になつたことは、

「家族と周りの仲間に感謝します。」



辛ぶり、甘ぶりとかの逃げなし強さを。

それが Shining Time !!

10人リレー

コケてみんなが大爆笑

10人リレー

コケてみんなに 笑顔提供



生徒が通つて、職員が勤務して、

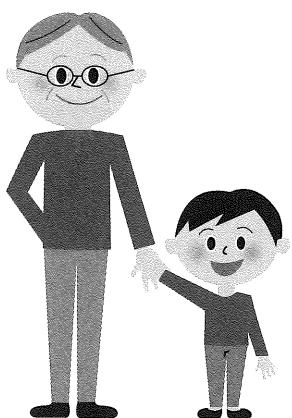
保護者が子どもを通わせて、楽しい学校をこれからも♡

大人の顔あり、子どもの顔あり、毎日とてもエキサイティング。

共に成長できるといいな。

孫の手は、どんな道もより力強く楽しい。

きっと明日は大きな花咲じきになろう



社会のルールや約束を守つて素直に地道に生きていこう。
簡単なよひで難しう事で。

朝の小学生通学路 「ねまよひ元氣に行つていひしゃべー。」

すねと笑う子、うるむ子、手を振る子

たつた一つの命だから、自分の命を精一杯生き、
そして人のために命を活かして行ひ。



思い通り行動するやうじ一歩止まつて行動するやうに

その結果で次に進む自分の人生だから

後ろ指を指されないよつこ生きよう。

地域に必要とされる人間にならう。





発行日 平成29年3月

発 行 千代田町青少年育成推進員連絡協議会

〒370-0503

群馬県邑楽郡千代田町大字赤岩1701-1

千代田町民プラザ内

TEL:0276-86-6311 FAX:0276-86-6336